

事業所名	キッズランドまめの木 ばらき校
------	-----------------

公表日 令和8年 2月 21日

児童発達支援

	チェック項目	はい	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	63%	13%	25%		
	2 職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	50%	38%	13%	玄関のあがりかまの段差が高く、登り降りの際転倒のリスクがあったためステップを設けた。今後必要に応じて対策を行っている。	
業務改善	4 業務改善を進めるための PDCAサイクル(目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか PDCA...P(計画)D(実行)C(評価)A(改善)	88%	0%	13%	毎朝のミーティングで前日の振り返りや、児童、業務、その他に関する問題をあげて対策などを話し合い、決定したことを実践している。月1回の研修もその機会となっている。	実行し振り返っての評価の機会が明確に設定していないので、必要に応じて期日を決めて行ってもいいかもしれない。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%		
	6 この自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか(まめの木では、第三者評価は行ってない)	13%	25%	63%	当社は非実施	
	8 職員の資質の向上のために、研修や勉強会の機会を設けているか	100%	0%	0%	月1回の社内研修で業務に関連する勉強会を行っている。県社協の研修への参加も希望者や主に管理者が出席し伝達講習を行った。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の要望や課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	アセスメントはしているが「適切」の基準が不明。	偏った視点にならないように今後はより広く意見を聞いて作成したり知識を深めたい。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツール(知能検査・発達検査)を使用しているか	13%	13%	75%	当事業所では非実施。病院などで実施した検査の情報を保護者から頂き参考にしている。	
	11 児童発達支援計画には、「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%		
	12 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	88%	13%	0%	日々のミーティングで子どもに必要な支援や対応を相談し合っておりそれらの内容を計画書にもりこんでいるが細かい部分の共有が不十分だった。	今後は計画の共有を行い、支援の統一をはかりたい。
	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%		
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%		
	15 子どもの特性や家庭状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	88%	0%	13%		
関係	16 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	毎朝ミーティングを行いその日の活動や職員の動きを確認している。業務時間の都合上、その日のうちに振り返りは難しいが、翌日に昨日の振り返りを行っている。	
	17 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	毎朝ミーティングを行いその日の活動や職員の動きを確認している。業務時間の都合上、その日のうちに振り返りは難しいが、翌日に昨日の振り返りを行っている。	
	18 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	88%	0%	13%	問題があったり、気になる利用者の行動についてミーティングに記録し、職員への共有を行っている。翌日朝のミーティングにて対策や支援の方法について話し合いを行っている。	
	19 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	半年ごとに実施	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	75%	13%	13%	管理者が出席。事前に利用者の状態について他の職員から情報や評価も収集し、のぞんでいる。	
	21 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	25%	25%	50%	事例経験なし	

保 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	13%	13%	75%	対象事例なし 必要時は適宜連携をとっていく。	
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	25%	13%	63%	対象事例なし 必要時は適宜連携をとっていく。	
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	75%	0%	25%		
	25	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	50%	0%	50%		
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	25%	25%	実例経験なし 必要になった場合連携をとっていきたい	
	27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13%	63%	25%		インクルージョンが理想だと思うが、どのように機会を設けたらよいかわからず出来ていない周囲へ子どもが利用していることを知られたくないという親もあり消極的になってしまう
	28	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	25%	25%	50%	今年度主催の研修会へは管理者が参加した。当社の相談支援員が主に参加している。	
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	送迎時、保護者とその日の様子を伝えたり、最近の様子で気になることなど情報収集している	
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	63%	13%	25%	必要と感じる場合は当社の心理士へつないでいる。	ペアトレーニングの技術がなく、自分では行えていない。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	契約時に実施	
	32	作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	0%		
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%		
	34	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%	0%	0%		
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%		
	36	定期的なまめの木通信を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	毎月通信を発行。行事予定等必要に応じて都度LINEで連携をしている。	
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	0%		
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%		
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	13%	63%	25%	設問27と同様の理由で行えていない。	
非 常 時 等 の 対 応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	契約時に実施	
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	年2回避難訓練、通報訓練実施 毎月レクリエーションで防災についてとりあげている。	
	42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	0%	見学時、利用申し込み時等のタイミングで子どもの状況や既往など情報収集している。	
	43	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の移行や医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%		
44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	いつでも閲覧できるようになっている。また、月1回の研修で共有し話し合いをしている。		

45	虐待を防止するため、職員の研修や勉強会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	毎年社内研修で実施している。	
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	75%	13%	13%	必要に感じながら、自分が管理者となるまで事例を経験したことなく実施できていなかった。他事業所の例を参考にしたりノウハウを確認し早急に対応する。	